

スピリチュアル物語

232話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

- Skypeセッション 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談 簡易コース\$15 / 通常コース\$40



「中庸・中道、メソテース・Golden Meanを知る為には過去世も含めたスパンと、自分のみならず自分が属している魂の村のグループのそれぞれの魂が経験してきた学びが必要ってことなんです」マジヨリアルの言葉に、「同じグループの魂は似た様な課題やミッションを、別のグループは違う課題やミッションを担当してこの世に輪廻しているんじゃないか、全ての魂のグループは根っこでは繋がっているんで、全ての魂が経験し学んだことっていう意味じゃ」マグワートが答えると「皆で学びを分担してるんだ

ね？」ウィザットが質問。「そうじゃな。魂では繋がっていても肉体を持つて存在する人類には様々な人種、民族が居て：それぞれに独自の価値観を持ち、時には共鳴、時には対立：そんな中でやはり全ての人は繋がっている：ということに気がつき、そしてその気付きによって光と闇を知り、光である中庸・中道、メソテース・Golden Meanがなんたるかを悟るんじゃないか。個々人としては、生まれた時代や社会情勢、住む場所による地形や気候の違い、生まれた立場：生まれ順、兄弟姉妹の有無、両親との

関係性、生まれた家の経済面、親の社会的立場等：挙げればきりがないが、様々な宿命的要因の他、本人による意思(意志)や生き方のチョイスによって経験に多様性が出る。君達がどこかの時代からタイムスリップして現代にきたことも中庸・中道、メソテース・Golden Meanを知る為の一つの多様性としての経験じゃろ。パラレルワールドへのシフト体験とも似ているが：「パラレルワールド？」



★これまでのお話(1～231話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 2月28日号につづく